

付属資料・目次

特記仕様書（抜粋）

案内図・配置図

医学部 A・B 棟 平面図（地階・1 階・2 階）

医学部 A・B 棟 平面図（3 階・4 階・5 階）

医学部 A・B 棟 東立面図

医学部 A・B 棟 西立面図

医学部 A・B 棟 （北棟） 北立面図

医学部 A・B 棟 （北棟） 南立面図

医学部 A・B 棟 （南棟） 北立面図

医学部 A・B 棟 （南棟） 南立面図

特 1

1

2

3

4

5

6

7

8

9

京都大学（南部）医学部 A・B 棟外壁改修工事

I 工 事 概 要

1. 工事場所 京都市左京区吉田橋町 （京都大学 医学部構内）

2. 完成期限 令和 7 年 5 月 3 0 日（金曜日）

3. 建物概要

| | | | | |
|---------------|----------|-----------|--|--|
| 建 物 名 称 | | 医学部 A・B 棟 | | |
| 工 種 | | 修繕 | | |
| 構 造 | | R C | | |
| 階 数 | | 5－1 | | |
| 建築基準法による | 建築面積 (㎡) | 2, 067 | | |
| | 延べ面積 (㎡) | 10, 044 | | |
| 消防法施行令別表第一の区分 | | (7) | | |
| 改 修 面 積 (㎡) | | — | | |
| 備 考 | | — | | |

4. 工事種目（☒ 印の付いたものが対象工事種目）

| 工 事 種 目 | 工 事 種 別 | | |
|---|-----------|--|--|
| | 医学部 A・B 棟 | | |
| <input checked="" type="radio"/> 2 仮設工事 | 一式 | | |
| ・ 3 防水改修工事 | | | |
| <input checked="" type="radio"/> 4 外壁改修工事 | 一式 | | |
| ・ 5 建具改修工事 | | | |
| ・ 6 内装改修工事 | | | |
| <input checked="" type="radio"/> 7 塗装改修工事 | 一式 | | |
| ・ 8 耐震改修工事 | | | |
| ・ 9 環境配慮改修工事 | | | |
| ・ プール改修工事 | | | |
| | | | |

5. 指定部分 ☒無 ・有 対象部分（ ）
指定部分工期 令和 年 月 日（ 曜日）

6. 概成工期 ☒無 ・有 令和 年 月 日（ 曜日） (1.2.1) [1.2.1]

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様

- (1) 国立大学法人京都大学契約事務取扱要領（平成 1 6 年 4 月 1 日財務担当理事裁定制定）別記第 1 の工事請負契約基準、現場説明書、図面_____枚及び本特記仕様書_____枚によるほか、☒印の付いたものを適用する。
- ☒ 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)
 - ☒ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)(以下「改修標準仕様書」という。)
 - ☒ 建築工事標準詳細図(令和4年版)(以下「標準詳細図」という。)
 - ☒ 建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)
 - ☒ 文部科学省建築工事標準仕様書(特記基準)(建築工事編)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)
 - ☒ 文部科学省建築改修工事標準仕様書(特記基準)(建築工事編)(令和4年版)(以下「文科改修仕様書」という。)
 - ☒ 工事写真撮影要領(令和5年9月)

＝(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工程に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事は、それぞれの工事特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は()図、機械設備工事の特記仕様書は()図による。＝

2. 特記仕様

(1) 本特記仕様書の表記

- 1) 項目は、☒ 印の付いたものを適用する。
- 2) 特記事項は、☒ 印の付いたものを適用する。
- ☒ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。
 - ☒ 印と ☒ 印の付いた場合は、共に適用する。
- 3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。特記事項に記載の [] 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。特記事項に記載の (()) 内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。特記事項に記載の [[]] 内表示番号は、文科改修仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- 4) ☒ 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成31年2月8日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表 1 中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章

1 各章共通事項

項 目

☒ 適用区分

- ・ 電気保安技術者、工事用電力設備の保安責任者

☒ 施工条件

特 記 事 項

- ☒ 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
 - ☒ 風圧力
 - 風速 (V0= 3 2 m/s)
 - 地表面粗度区分 (・ I ・ II ☒ III ・ IV)
 - ☒ 積雪荷重
 - 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表 (3 2)

(1.3.3～4) [1.3.3～4]

この工事現場に下記いずれかの資格を有する電気保安技術者を選任する。

| 項 目 名 | 電気保安技術者 |
|---|----------------------------------|
| 1 第 3 種電気主任技術者以上の資格を有する者 | <input checked="" type="radio"/> |
| 2 1 級電気工事施工管理技士の資格を有する者 | <input checked="" type="radio"/> |
| 3 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第 7 条第 1 項各号の科目を修めて卒業した者 | ・ |
| 4 旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者 | ・ |
| 5 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者 | ・ |
| 6 第 1 種電気工事士の資格を有する者 | ・ |
| 7 2 級電気工事施工管理技士の資格を有する者 | ・ |
| 8 第 2 種電気工事士以上の資格を有する者 | ・ |
| 9 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者 | ・ |

工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。

(1.3.5) [1.3.5]

この工事現場では、次の施工条件による。

- 騒音・振動・臭気が発生する作業は土・日・祝に行うこと
- 屋根・屋上に設置する足場について、既存防水層や屋根・壁面に設置された設備を損傷させないよう適切に養生等を行うこと
- 既存防水層や屋根・壁面に設置された設備について、工事中も稼働できるようにすること
- 工事用地および工事用地周辺において適切な養生・清掃を行うこと
- また、工事車両の搬出入時などに周辺道路等を汚損、破損等した場合は速やかに対応すること
- 臭気が発生する作業は、周囲に対して影響が少ない工法を採用すること
- 建物を使用しながらの工事となるため、漏水対策及び出入口の使用に考慮した安全対策を講ずること
- 工事車両の通行は交通整理員を配置する等、安全対策を講ずること
- 穿孔工事等の騒音・振動・粉塵の発生する作業は、低騒音・低振動・低粉塵工法を採用すること
- その他建物内や敷地周囲に影響があると思われる作業については、監督職員と協議を行い進めること

工事名 京都大学（南部）医学部 A・B 棟外壁改修工事

図面番号

図面名称

縮尺

設計日

特記仕様書（抜粋）

令和 6 年 1 2 月

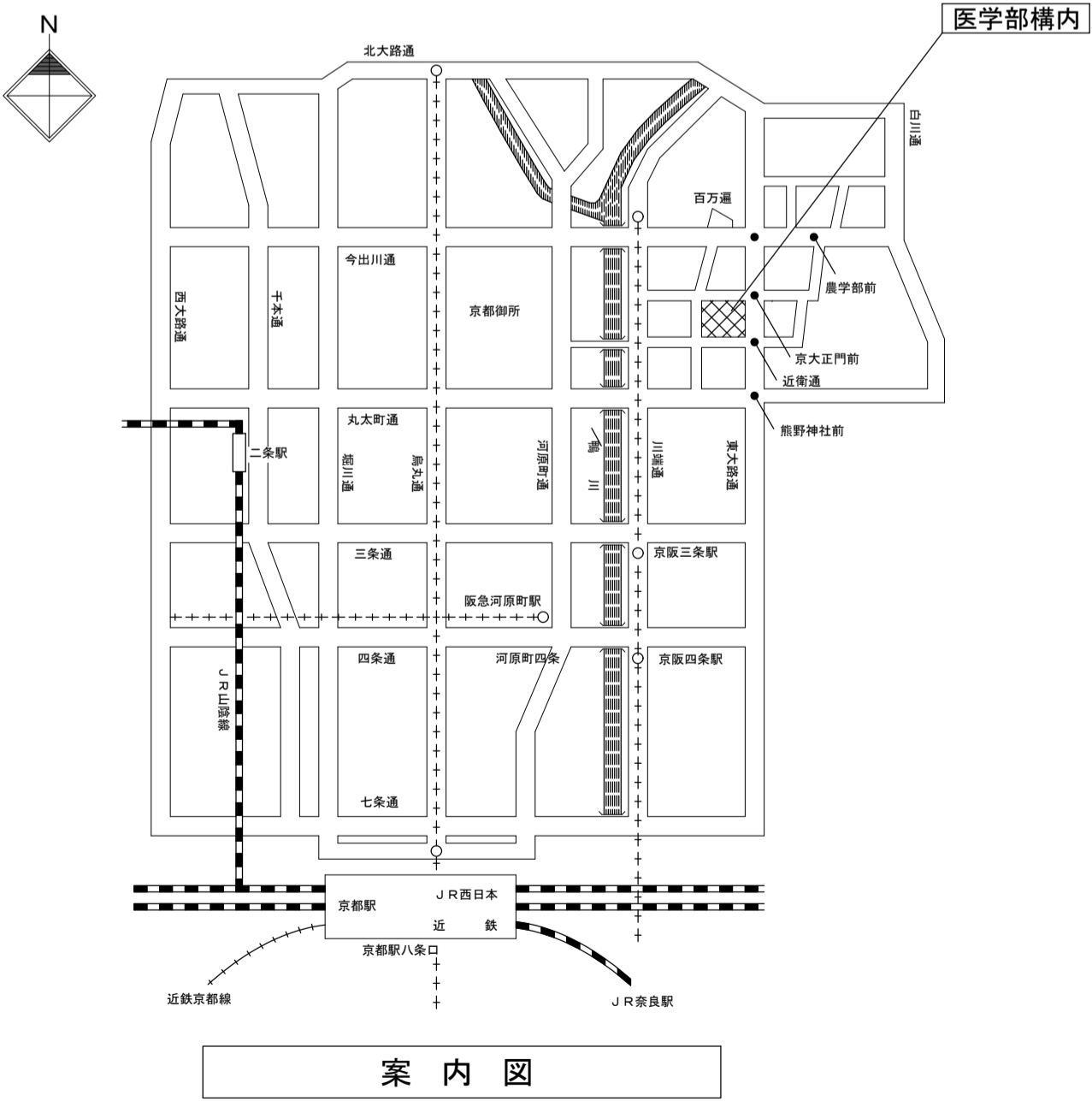
特 1

現場説明付記事項

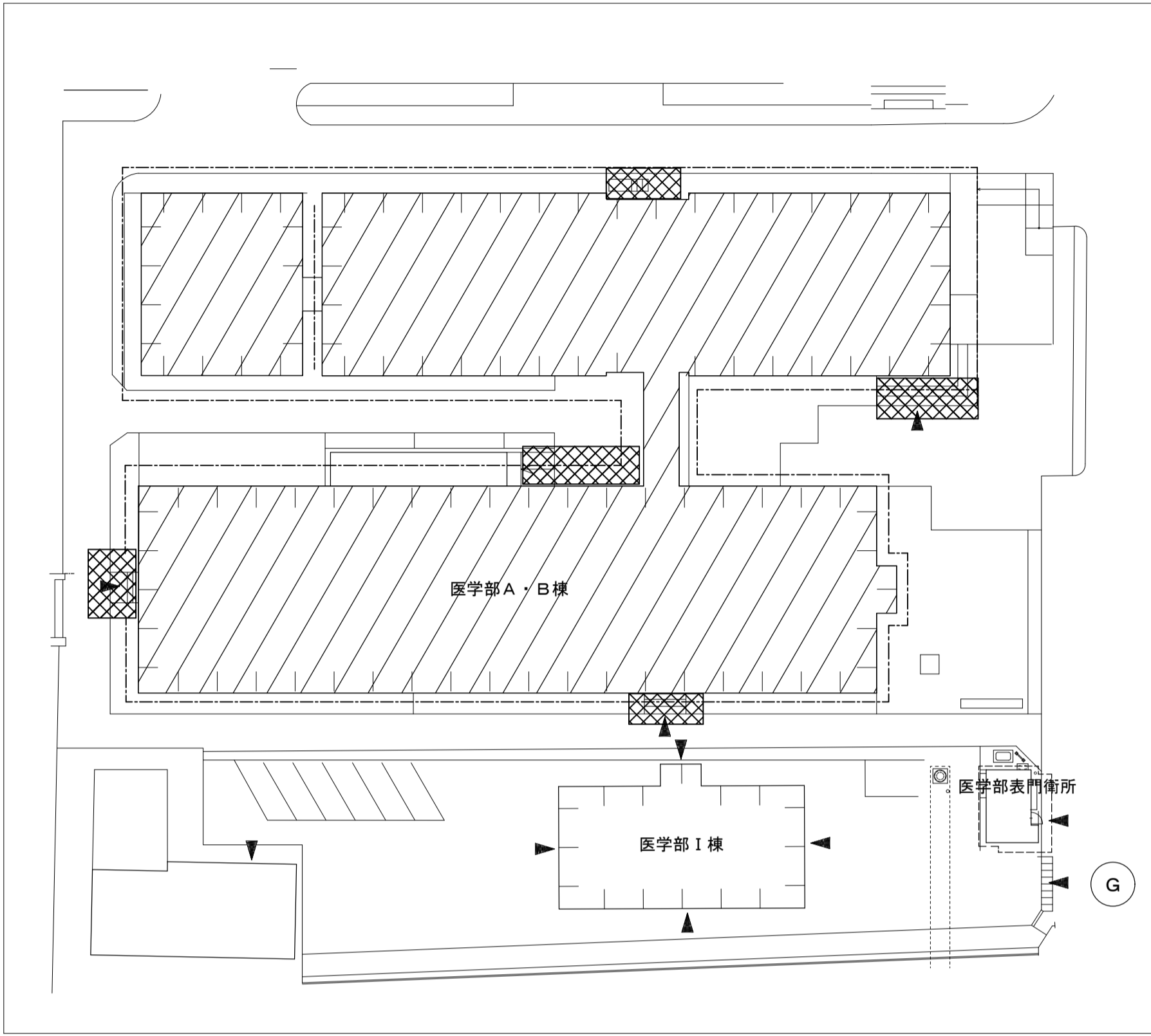
- 1 工事施工上の注意事項
- 1) 車両通行経路は、図示のとおりとし監督職員と協議の上、誘導員等を配置し、交通整理を行うこと。工事車両は周辺道路上での違法駐車は行わないようにし、また路上に縦列待機させることも行わないこと。
- 2) 工事用地は、危険防止のため関係者以外の出入ができないようにすること。
- 3) 近隣の施設・地区行事・インフラ工事等を考慮して工事計画を立てること。
- 4) 撤去工事その他で大きな音、振動、粉塵等が生ずる場合は、あらかじめ監督職員に日時を連絡し、承諾を得て工事を進めること。また、施工中の防音、振動、粉塵対策等のクレーン（近隣や敷地内等）等の発生要因を十分に検討し、可能な限り事前に対策を施すこと。
- 5) 各クレーン（主に近隣）等に対して、施工者は真摯に対応すること。
- 6) 敷地付近での車両通行時には徐行を徹底し、静寂な環境になるよう十分注意するよう指導を行うこと。
- 7) 工事場所内に火災予防のため適切な数量の消火器を設置するとともに、工事関係者に対し、火気等の取り扱いに十分注意するよう指導を行うこと。
- 8) 地中埋設物を発見した時は、監督職員と協議の上撤去し、適正処分すること。
- 9) 工事用地は、除草等常に良好な環境を保持すると共に工事完成時には現状に復帰して返還すること。
- 10) 同一構内の他工事の業者と連絡調整を密に行い、安全かつ円滑な工事の実施に努めること。
- 11) 作業時間は、午前8時30分から午後5時を原則とすること。
- 12) 敷地内及び近隣では喫煙は行わないこと。

- 2 工事中の構内安全対策について
- 工事中の構内安全対策については、下記の事項を充分留意した上、具体的な安全対策等を立案し、監督職員と協議の上、承諾を受けるものとする。

- 1) 監督職員と協議の上、構内要所に工事予告板、警戒標識板、交通規制標識板、工事表示板、案内板等を設置し、常に良好な状態に保つこと。
- 2) 掘削等で危険な状態となる箇所には、安全柵、工事中表示板（点滅灯付）を、夜間は保安灯及び赤色回転灯を設置し、安全な状態を確保すること。
- 3) 構内通行の安全及び騒音防止のため工事用車両は徐行すること。
- 4) 大型車両の構内通行に際し、搬入時間や経路等を入念に調査し、地中埋設物、マンホール等は必要に応じ養生を行うこと。
- 5) 大型車両による作業の場合は必要に応じて交通整理員を追加増員し、誘導・交通整理等により周辺及び構内の安全確保に努めること。
- 6) 仮囲いの設置に伴い視認性の確保ができない場合は、常夜灯及びコーナ一部に透明パネルを設置するなど安全確保に努めること。
- 7) パネルゲートには電子音つき回転灯を設置するなどの事故防止に努めること。
- 8) 別途工事によって、構内における工事用車両進入経路が、別途工事の工事用車両侵入経路と重なる場合、本学の職員及び別途工事の施工業者と連絡調整を行うこと。
- また、仮設計画・工程等で別途工事の施工業者と取り合いが生ずる場合は、各業者間で綿密な調整を行い、円滑に工事を進めること。



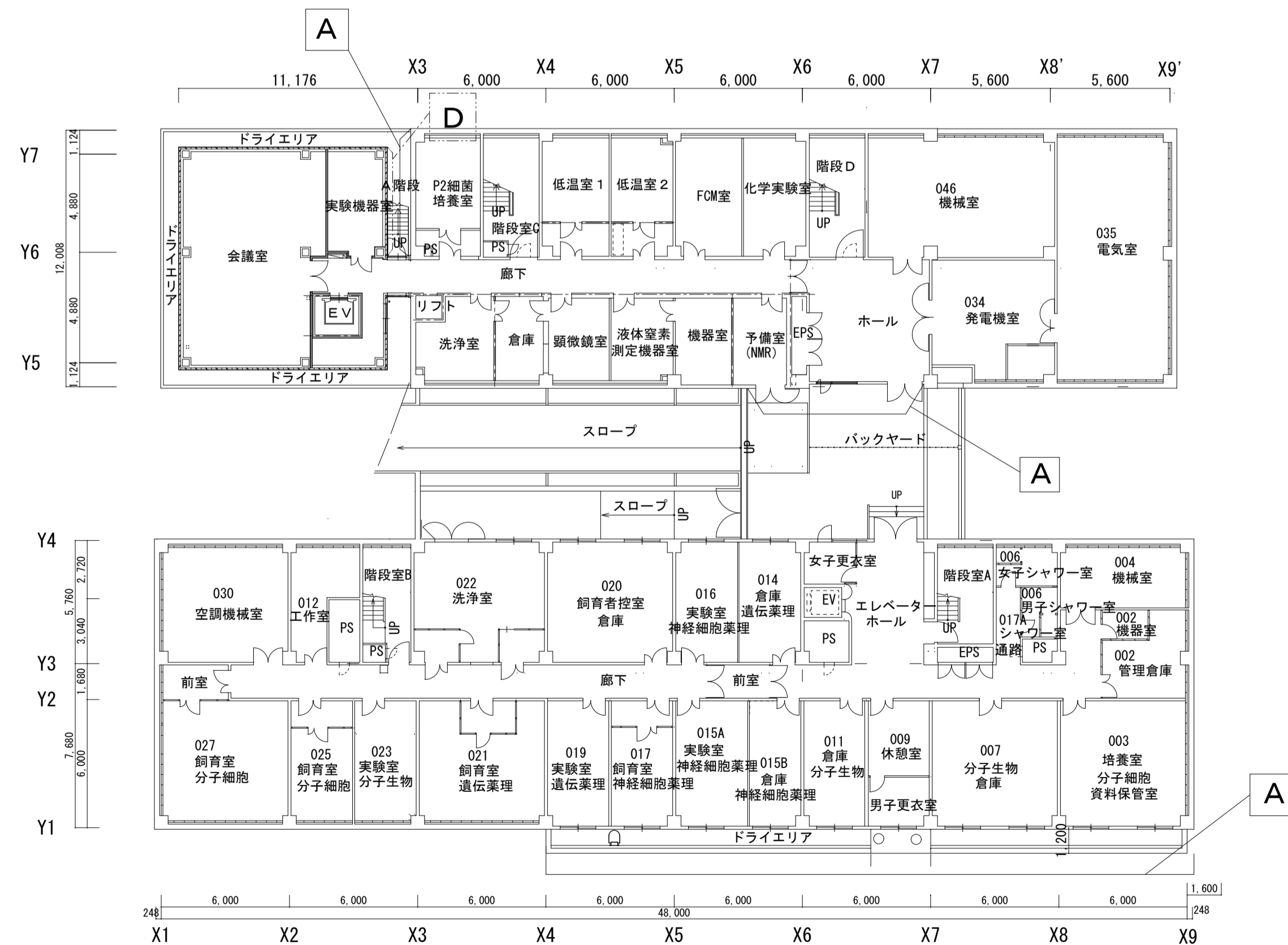
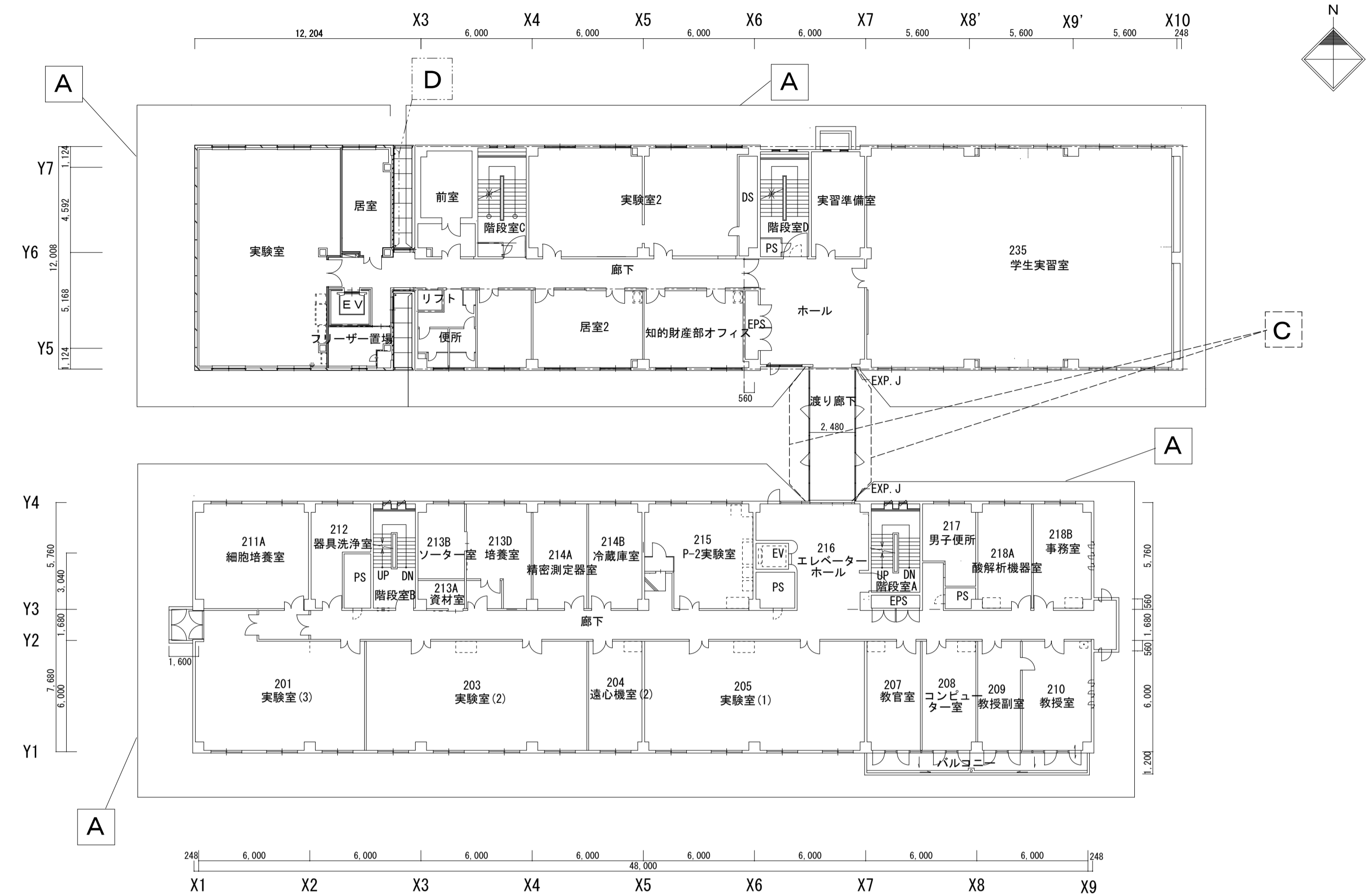
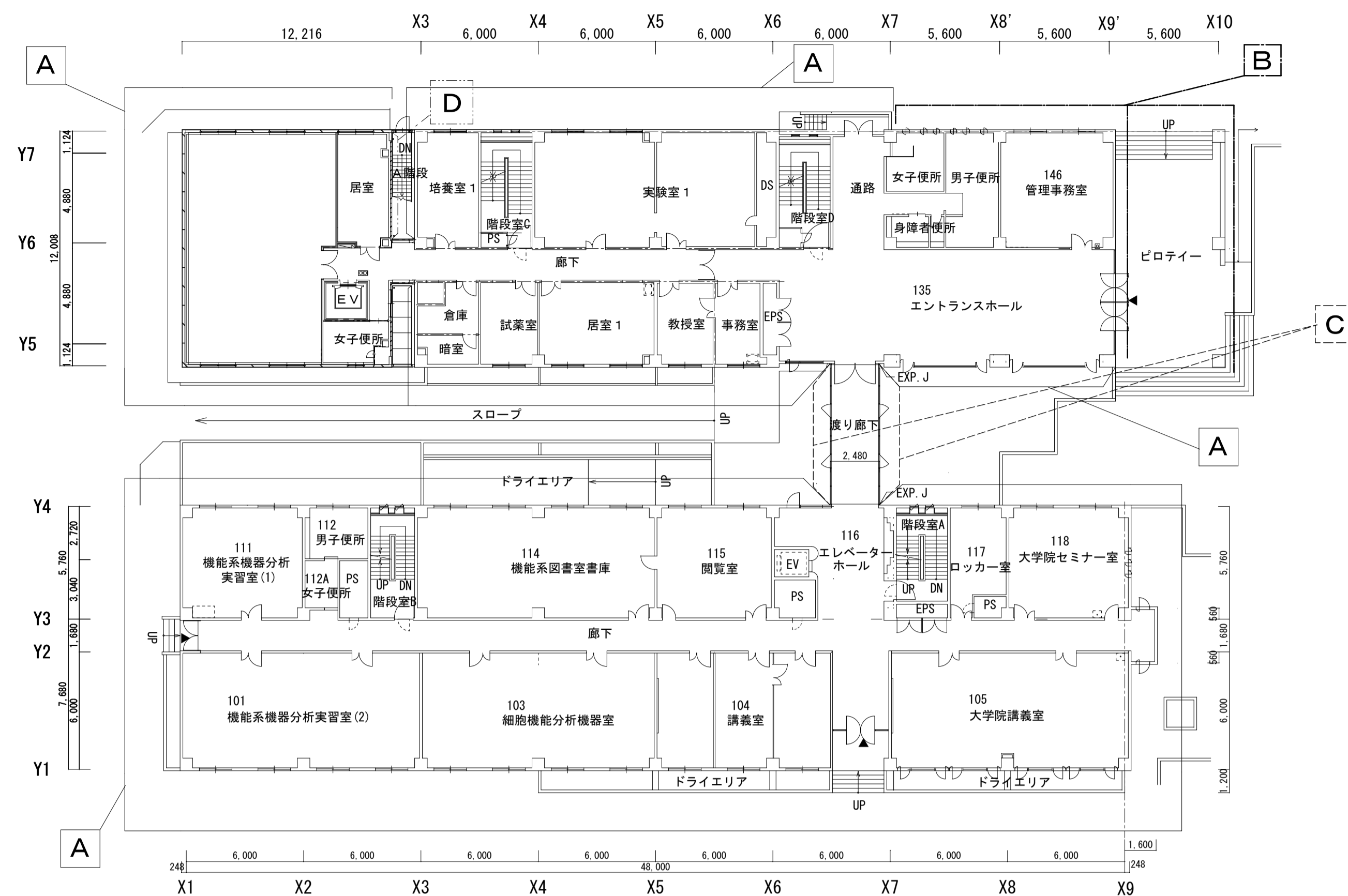
医学部構内配置図 S=1/1,000



周辺配置図 S=1/400

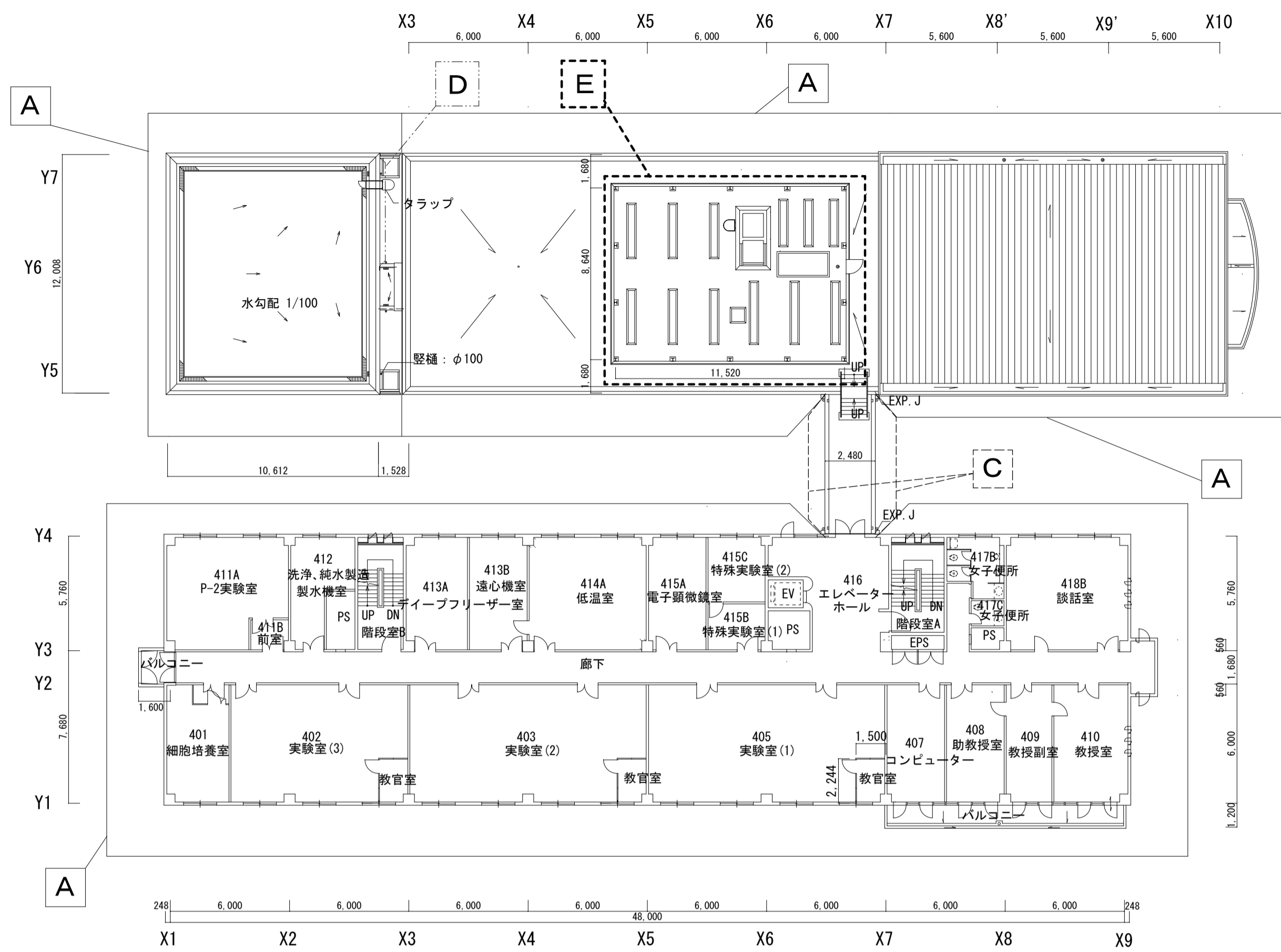
凡例

| | |
|--|---|
| | 本工事建物 |
| | 工事用地：約50㎡ 工事用地の四周には、(フェンス)リカード H=1.8m) をすること 合計 L=30m |
| | 朝顔設置：5か所 |
| | 足場設置範囲（外部くさび式本足場 H=建物棟高さまで） 養生シート張り 合計 L=340m ※足場出入口部は鎖等鍵付き施設の上、侵入対策をすること 足場の外側には仮囲い(フェンス)リカード H=1.8m) をすること 合計 L=340m |
| | 工事車両用進入経路 |
| | ガードマン（適宜） ※足場資材の搬入時にはガードマンを配置すること |
| | 工事用電力分岐位置 |
| | 工事用水道分岐位置 |

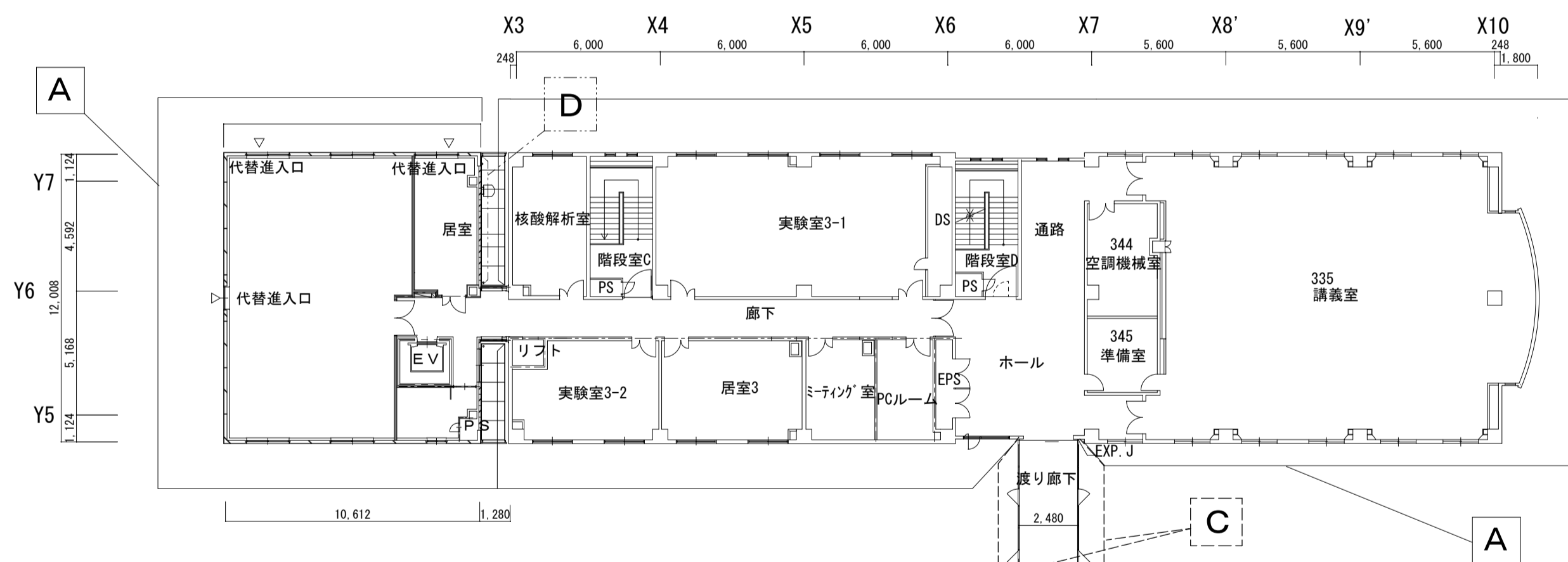


(凡例)

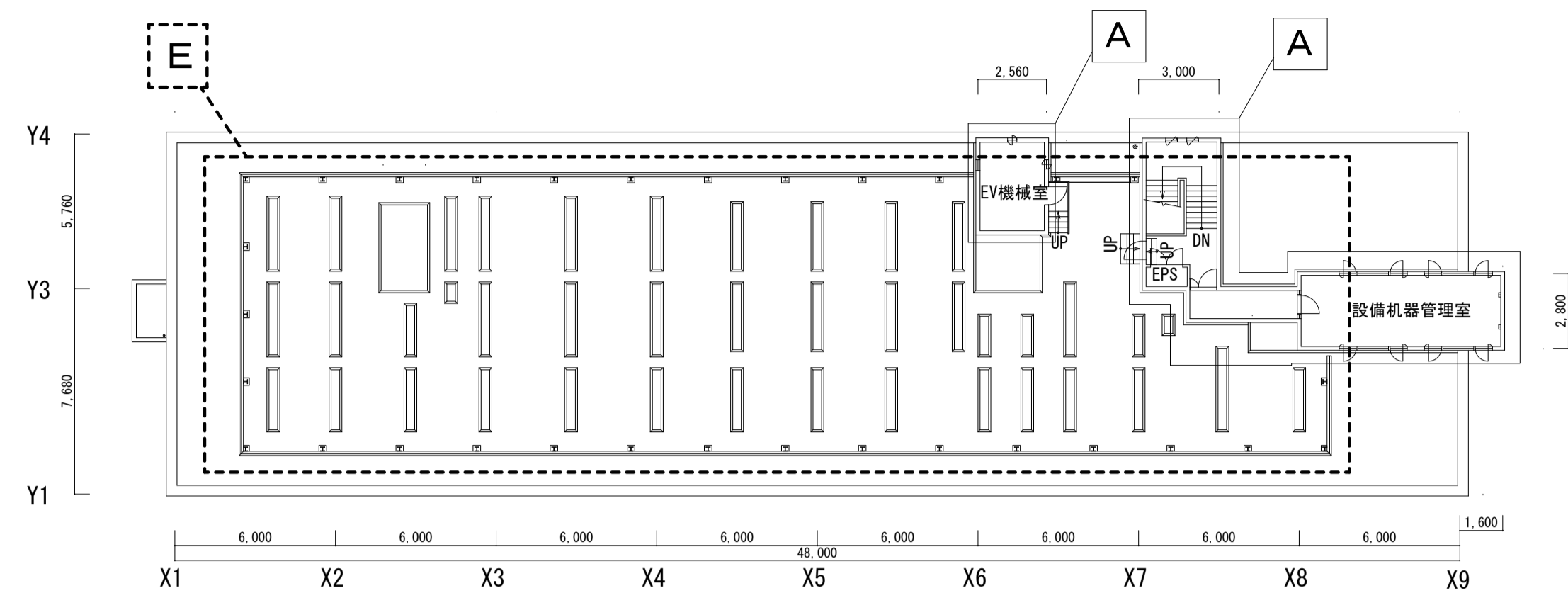
| 部位 | | 改修前 | 改修後 |
|----|-----------------|-----------------------|---|
| A | 外壁（一般面） | せり器質レンガタイル張り | 全面打診調査、タイル補修・欠損部取替の上、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| B | 外壁（北東 1 階東・南北面） | 花崗岩張り水磨き仕上げ | 全面打診調査、タイル補修・欠損部取替の上、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| C | 渡り廊下 | アルミ板フッ素樹脂焼付仕上げ | 目地部シーリング取替の上、高圧水洗 |
| D | 北棟 A 階段 | A L C t100 縦張り 外装薄塗材E | 全面打診調査の上、下地補修、水洗い、外装薄塗材E |
| E | 目隠しルーバー | アルミニウム製焼付塗装 | 既存のまま |



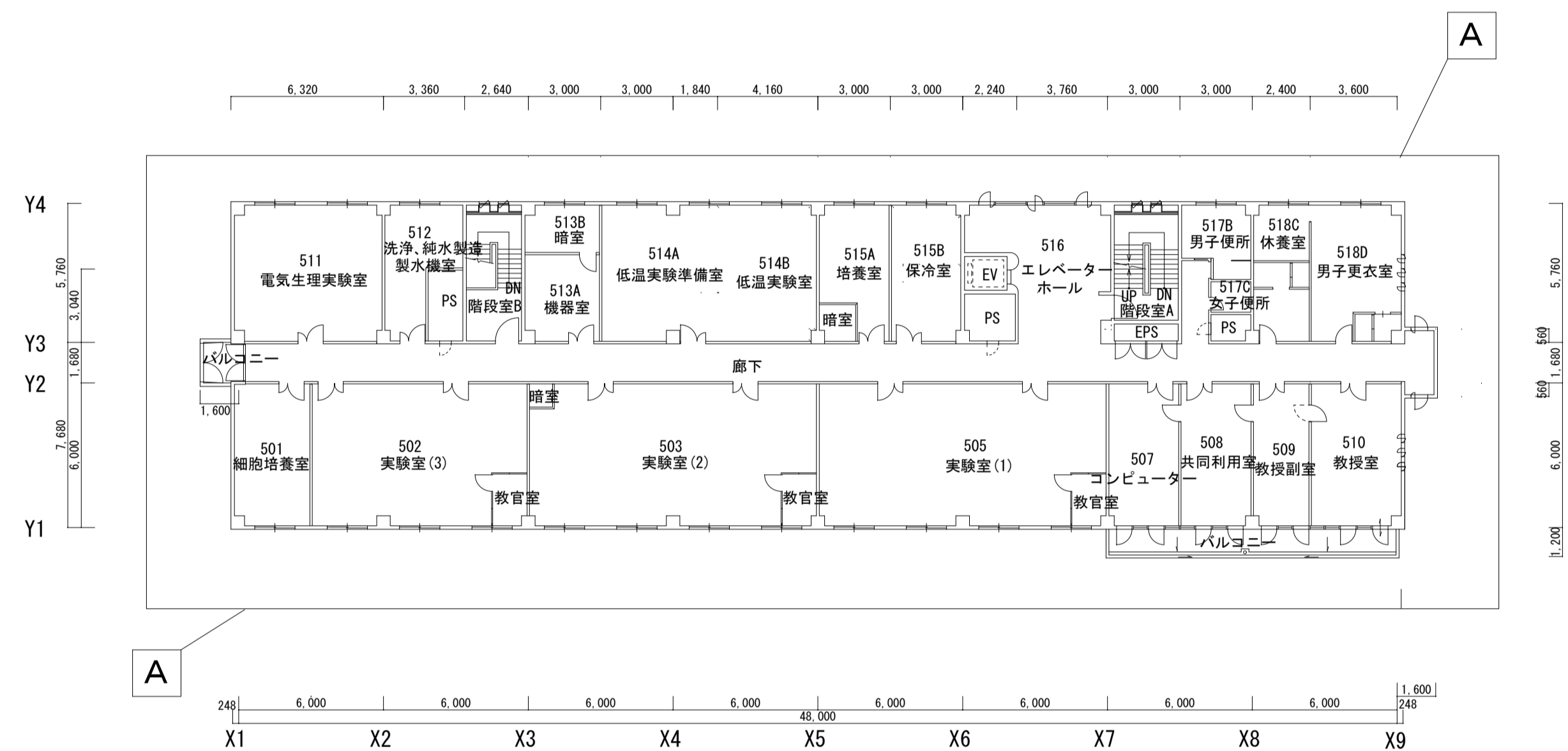
4階平面図



3階平面図



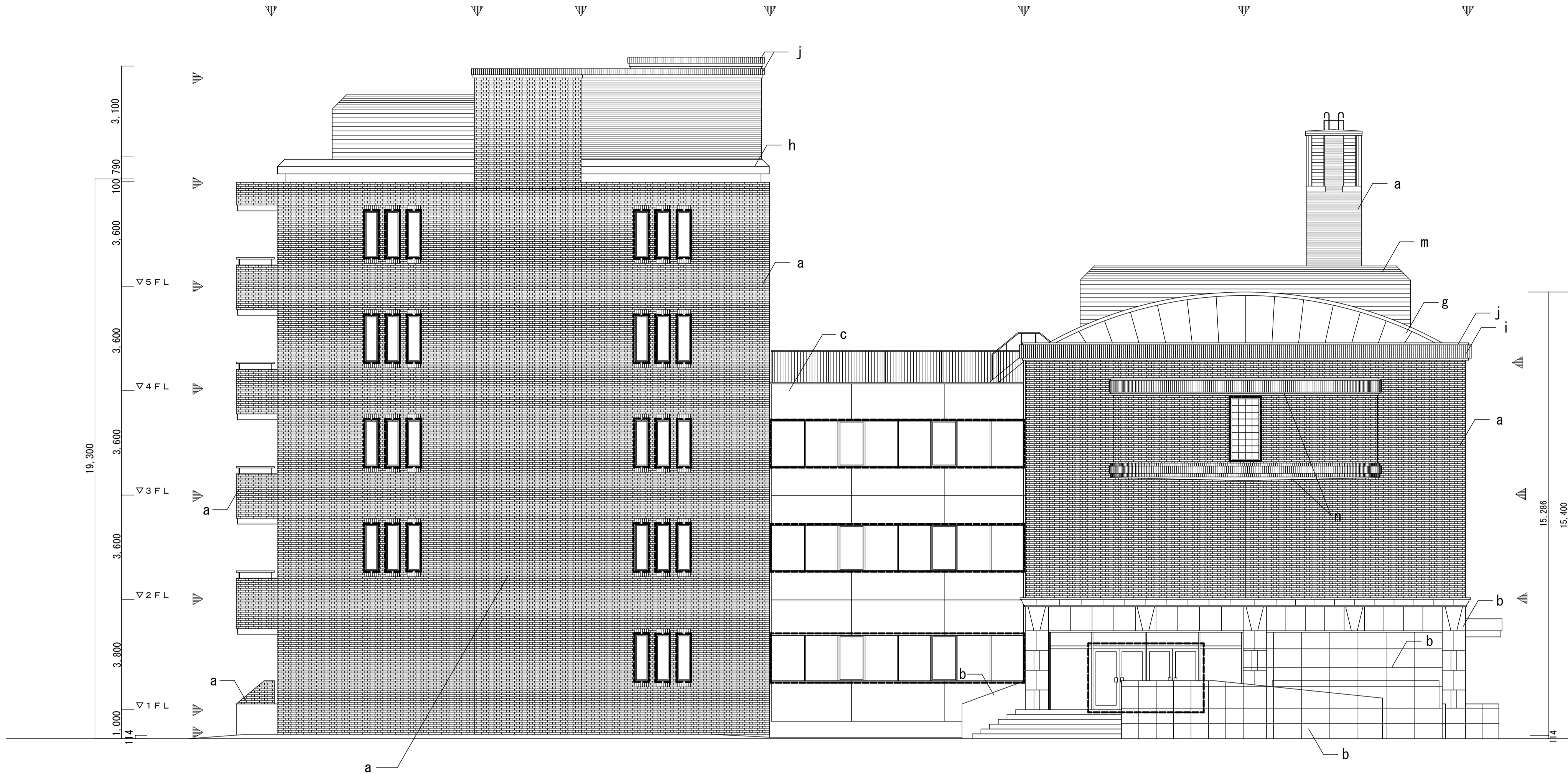
R階平面図



5階平面図

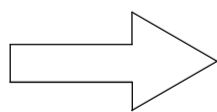
(凡例)

| 部位 | | 改修前 | 改修後 |
|----|---------------|-----------------------|---|
| A | 外壁（一般面） | せつ器質レンガタイル張り | 全面打診調査、タイル補修・欠損部取替の上、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| B | 外壁（北東1階東・南北面） | 花崗岩張り水磨き仕上げ | 全面打診調査、タイル補修・欠損部取替の上、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| C | 渡り廊下 | アルミ板フッ素樹脂焼付仕上げ | 目地部シーリング取替の上、高圧水洗 |
| D | 北棟 A階段 | A L C t100 縦張り 外装薄塗材E | 全面打診調査の上、下地補修、水洗い、外装薄塗材E |
| E | 目隠しルーバー | アルミニウム製焼付塗装 | 既存のまま |



■（改修前） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| b | | 北棟1階部東面 南北面一部: 花崗岩張り水磨き仕上 |
| c | | 渡り廊下 : アルミ板フッ素樹脂焼付仕上 |
| d | | ドライエリア・擁壁: コンクリートB種面仕上 |
| e | | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: ALC t100 縦張り 外装薄塗材E |
| f | 屋 根 | 陸屋根: コンクリートこて仕上B種 シート防水 |
| g | | ポールト屋根: フッ素樹脂銅板 t0.4 かから棒葺き(芯本無し) |
| h | パラペット | ポールト屋根(妻側): フッ素樹脂銅板パネル t1.6 |
| i | | A 笠木: ポンデ鋼板(t1.6) ジュラクロン焼付 |
| j | | B 天端: 浸透性塗布防水 |
| k | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| l | | C 笠木: アルミニウム既製品 ジュラクロン焼付 |
| m | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| n | 目隠しルーバー | アルミニウム製焼付塗装(既製品)、柱・網縁型鋼加工FE塗 |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | コンクリートこて仕上A種面仕上複層仕上塗材 |
| | 南棟バルコニー | 床 : コンクリートこて仕上A種 合成樹脂床材塗B |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | 北棟北側階段 | 床 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 踏面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 蹴込面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | | 手摺壁内部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | ピロティ | 床 : 磁器質タイル張り |
| | | 壁 : 花崗岩張り水磨き仕上 |
| | | 天井 : ノンアスフレキシブルボード t6 張りVE |
| | 身障者用スロープ | 床 : 花崗岩張りのみ切り仕上 |
| | | 手摺壁内外: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | | 内側手摺 : ステンレス製ヘアライン仕上 |



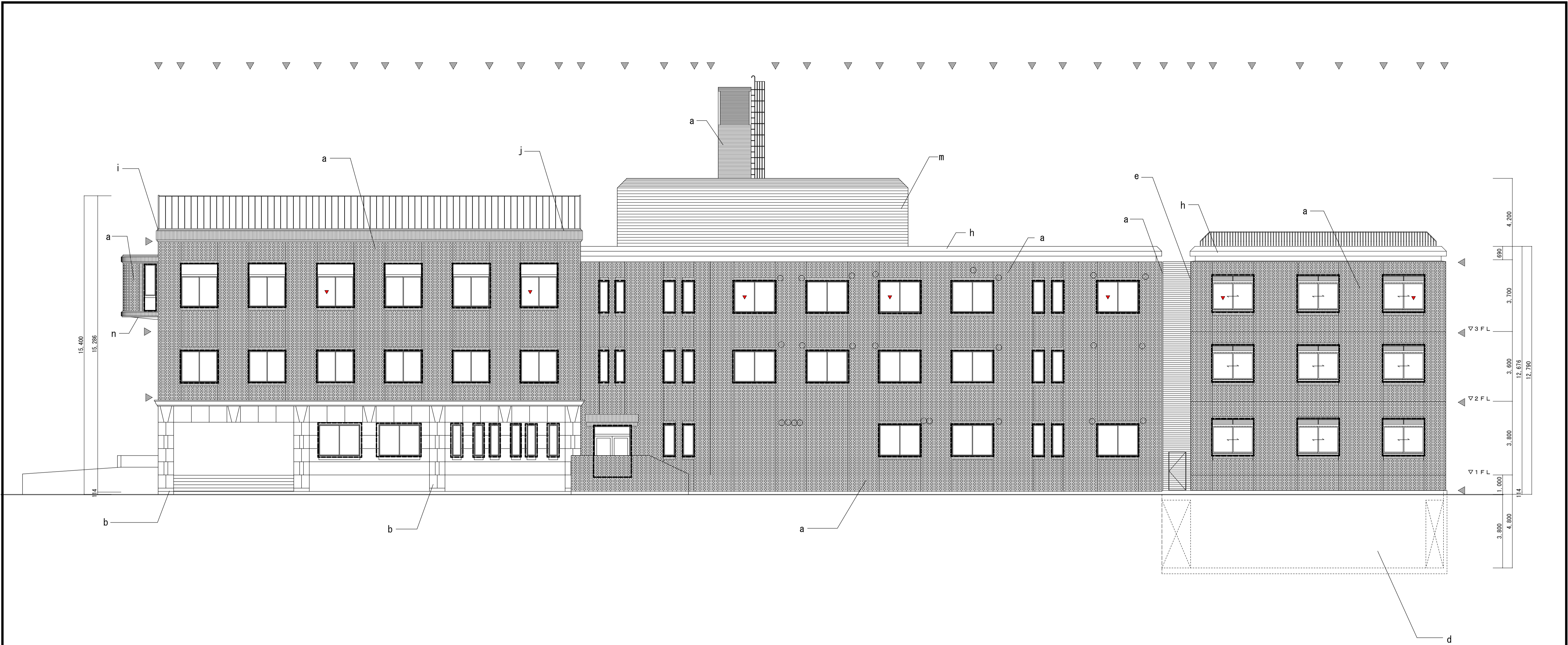
■（改修後） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| b | | 北棟1階部東・南北面: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| c | | 渡り廊下 : シーリング取替の上、高圧洗浄 |
| d | | ドライエリア・擁壁: 高圧洗浄 |
| e | | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: 水洗いの上、外装薄塗材E |
| f | 屋 根 | 陸屋根: 既存のまま |
| g | | ポールト屋根: 既存のまま |
| h | パラペット | ポールト屋根(妻側): 既存のまま |
| i | | A 笠木: 既存のまま |
| j | | B 天端: コンクリート含浸防水材 塗布 |
| k | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| l | | C 笠木: 既存のまま |
| m | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| n | 目隠しルーバー | 既存のまま |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 南棟バルコニー | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 北棟北側階段 | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 踏面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 蹴込面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 手摺壁内部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | ピロティ | 床 : 既存のまま |
| | | 壁 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 天井 : 美装 |
| | 身障者用スロープ | 床 : 既存のまま |
| | | 手摺壁内外: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 内側手摺 : 既存のまま |

〈改修リスト〉

| 凡例 | 改修内容 | 参考数量 |
|-------|--|------|
| 外壁 | 全面施工数量調査 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 | |
| | 浮き部: 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 | |
| | 欠損部: 既存タイル 撤去・張替え(下地調整共) タイル撤去取合い部シーリング打替え | |
| | フッ素樹脂系塗装 | |
| | コンクリート含浸防水材 塗布 | |
| ◀ | 打継目地・誘発目地シーリング(PS-2)打替え | |
| ----- | 建具周囲等シーリング(MS-2)打替え | |
| ○ | ベントキャップ取替の上、周囲シーリング(MS-2) | |

| | | |
|------------------------------|----------------------|---------|
| 工事名 京都大学（南部）医学部A・B棟外壁改修工事 | | |
| 図面名称 | 縮尺 | 設計日 |
| 医学部A・B棟 東立面図 | A1→1:100 A3→1:200 | 令和6年12月 |



■（改修前） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---|
| a | 外 壁 | 一般 : せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| b | | 北棟1階部東面 南北面一部: 花崗岩張り水磨き仕上 |
| c | | 渡り廊下 : アルミ板フッ素樹脂焼付仕上 |
| d | | ドライエリア・擁壁: コンクリートB種面仕上 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: ALC t100 縦張り 外装薄塗材E 陸屋根: コンクリートこて仕上B種 シート防水 |
| f | | ポールト屋根: フッ素樹脂銅板 t0.4 かから棒葺き(芯本無し) |
| g | | ポールト屋根(妻側): フッ素樹脂銅板パネル t1.6 |
| h | パラペット | A 笠木: ポンデ鋼板(t1.6)ジュラクロン焼付 |
| i | | B 天端: 浸透性塗布防水 |
| j | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| k | | C 笠木: アルミニウム既製品 ジュラクロン焼付 |
| l | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| m | 目隠しルーバー | アルミニウム製焼付塗装(既製品)、柱・網線型鋼加工FE塗 |
| n | 北棟東面3階張出し部床裏 | コンクリートこて仕上A種面仕上複層仕上塗材 |
| | 南棟バルコニー | 床 : コンクリートこて仕上A種 合成樹脂塗床材塗B |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | 北棟北側階段 | 床 : せっ器質レンガタイル張り 踏面 : せっ器質レンガタイル張り 蹴込面 : せっ器質レンガタイル張り 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) 手摺壁内部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | ピロティ | 床 : 磁器質タイル張り 壁 : 花崗岩張り水磨き仕上 天井 : ノンアスフレキシブルボード t6 張りVE |
| | 身障者用スロープ | 床 : 花崗岩張りのみ切り仕上 手摺壁内外: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) 内側手摺 : ステンレス製ヘアライン仕上 |

■（改修後） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---|
| a | 外 壁 | 一般 : 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| b | | 北棟1階東・南北面: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| c | | 渡り廊下 : シーリング取替の上、高圧洗浄 |
| d | | ドライエリア・擁壁: 高圧洗浄 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: 水洗いの上、外装薄塗材E 陸屋根: 既存のまま |
| f | | ポールト屋根: 既存のまま |
| g | | ポールト屋根(妻側): 既存のまま |
| h | パラペット | A 笠木: 既存のまま |
| i | | B 天端: コンクリート含浸防水材 塗布 |
| j | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| k | | C 笠木: 既存のまま |
| l | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| m | 目隠しルーバー | 既存のまま |
| n | 北棟東面3階張出し部床裏 | 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 南棟バルコニー | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 北棟北側階段 | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 踏面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 蹴込面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 手摺壁内部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | ピロティ | 床 : 既存のまま 壁 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 天井 : 美装 |
| | 身障者用スロープ | 床 : 既存のまま 手摺壁内外: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 内側手摺 : 既存のまま |

〈改修リスト〉

| 凡例 | 改修内容 | 参考数量 |
|-------|--|------|
| 外壁 | 全面施工数量調査 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 | |
| | 浮き部: 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 | |
| | 欠損部: 既存タイル 撤去・張替え(下地調整共) タイル撤去取合い部シーリング打替え | |
| | フッ素樹脂系塗装 | |
| | コンクリート含浸防水材 塗布 | |
| ◀ | 打継目地・誘発目地シーリング(PS-2)打替え | |
| ----- | 建具周囲等シーリング(MS-2)打替え | |
| ○ | ベントキャップ取替の上、周囲シーリング(MS-2) | |

| | | | |
|-------------------|-----------------------|---------|--|
| 工事名 | 京都大学(南部)医学部A・B棟外壁改修工事 | | |
| 図面名称 | 縮尺 | 設計日 | |
| 医学部A・B棟 (北棟) 北立面図 | A1→1:100 A3→1:200 | 令和6年12月 | |



■（改修前） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| b | | 北棟1階部東面・南北面一部: 花崗岩張り水磨き仕上 |
| c | | 渡り廊下 : アルミ板フッ素樹脂焼付仕上 |
| d | | ドライエリア・擁壁: コンクリートB種面仕上 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: ALC t100 縦張り 外装薄塗材E |
| f | | 陸屋根: コンクリートこて仕上B種 シート防水 |
| g | | ポールト屋根: フッ素樹脂銅板 t0.4 かから棒葺き(芯本無し) |
| h | パラペット | ポールト屋根(妻側): フッ素樹脂銅板パネル t1.6 |
| i | | A 笠木: ボンデ鋼板(t1.6)ジュラクロン焼付 |
| j | | B 天端: 浸透性塗布防水 |
| k | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| l | | C 笠木: アルミニウム既製品 ジュラクロン焼付 |
| m | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| n | 目隠しルーバー | アルミニウム製焼付塗装(既製品)、柱・網線型鋼加工FE塗 |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | コンクリートこて仕上A種面仕上複層仕上塗材 |
| | 南棟バルコニー | 床 : コンクリートこて仕上A種 合成樹脂塗床材塗B |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | 北棟北側階段 | 床 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 踏面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 蹴込面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | | 手摺壁内部: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | ピロティ | 床 : 磁器質タイル張り |
| | | 壁 : 花崗岩張り水磨き仕上 |
| | | 天井 : ノンアスフレキシブルボード t6 張りVE |
| | 身障者用スロープ | 床 : 花崗岩張りのみ切り仕上 |
| | | 手摺壁内外: せっ器質レンガタイル張り(イギリス張り) |
| | | 内側手摺 : ステンレス製ヘアライン仕上 |

■（改修後） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| b | | 北棟1階部東・南北面: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| c | | 渡り廊下 : シーリング取替の上、高圧洗浄 |
| d | | ドライエリア・擁壁: 高圧洗浄 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: 水洗いの上、外装薄塗材E |
| f | | 陸屋根: 既存のまま |
| g | | ポールト屋根: 既存のまま |
| h | パラペット | ポールト屋根(妻側): 既存のまま |
| i | | A 笠木: 既存のまま |
| j | | B 天端: コンクリート含浸防水材 塗布 |
| k | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| l | | C 笠木: 既存のまま |
| m | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| n | 目隠しルーバー | 既存のまま |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 南棟バルコニー | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 北棟北側階段 | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 踏面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 蹴込面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 手摺壁内部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | ピロティ | 床 : 既存のまま |
| | | 壁 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 天井 : 美装 |
| | 身障者用スロープ | 床 : 既存のまま |
| | | 手摺壁内外: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 内側手摺 : 既存のまま |

〈改修リスト〉

| 凡例 | 改修内容 | 参考数量 |
|-------|--|------|
| 外壁 | 全面施工数量調査 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 | |
| | 浮き部: 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 | |
| | 欠損部: 既存タイル 撤去・張替え(下地調整共) タイル撤去取合い部シーリング打替え | |
| | フッ素樹脂系塗装 | |
| | コンクリート含浸防水材 塗布 | |
| ◀ | 打継目地・誘発目地シーリング(PS-2)打替え | |
| ----- | 建具周囲等シーリング(MS-2)打替え | |
| ○ | ベントキャップ取替の上、周囲シーリング(MS-2) | |

| | | | |
|-----------------------------|--|----------------------|--------------|
| 工事名 京都大学（南部）医学部 A・B 棟外壁改修工事 | | | |
| 図面名称 | | 縮尺 | 設計日 |
| 医学部 A・B 棟（北棟）南立面図 | | A1→1:100 A3→1:200 | 令和 6 年 1 2 月 |



■（改修前） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|---------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| b | | 北棟1階部東面・南北面一部: 花崗岩張り水磨き仕上 |
| c | | 渡り廊下 : アルミ板フッ素樹脂焼付仕上 |
| d | | ドライエリア・擁壁: コンクリートB種面仕上 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: ALC t100 縦張り 外装薄塗材E |
| f | | 陸屋根: コンクリートこて仕上B種 シート防水 |
| g | パラペット | ポールト屋根: フッ素樹脂銅板 t0.4 から移置き (芯木無し) |
| h | | ポールト屋根(妻側): フッ素樹脂銅板パネル t1.6 |
| i | | A 笠木: ポンデ鋼板 (t1.6) ジュラクロン焼付 |
| j | | B 天端: 浸透性塗布防水 |
| k | 目隠しルーバー | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| l | | C 笠木: アルミニウム既製品 ジュラクロン焼付 |
| m | | 外部: せっ器質タイル(役物)たて張り |
| n | | アルミニウム製焼付塗装(既製品)、柱・胴縁型鋼加工FE塗 |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | コンクリートこて仕上A種面仕上複層仕上塗材 |
| | 南棟バルコニー | 床 : コンクリートこて仕上A種 合成樹脂塗床材塗B |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | 北棟北側階段 | 床 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 踏面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 蹴込面 : せっ器質レンガタイル張り |
| | | 手摺壁外部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | ピロティ | 手摺壁内部: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | | 床 : 磁器質タイル張り |
| | | 壁 : 花崗岩張り水磨き仕上 |
| | 身障者用スロープ | 天井 : ノンアスフレキシブルボード t6 張りVE |
| | | 床 : 花崗岩張りのみ切り仕上 |
| | | 手摺壁内外: せっ器質レンガタイル張り (イギリス張り) |
| | | 内側手摺 : ステンレス製ヘアライン仕上 |

■（改修後） 外部仕上表

| 記号 | 部 位 | 仕 上 |
|----|--------------|--------------------------------------|
| a | 外 壁 | 一般 : 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| b | | 北棟1階東・南北面: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| c | | 渡り廊下 : シーリング取替の上、高圧洗浄 |
| d | | ドライエリア・擁壁: 高圧洗浄 |
| e | 屋 根 | 北棟1・2・3Fの東面・渡り廊下: 水洗いの上、外装薄塗材E |
| f | | 陸屋根: 既存のまま |
| g | パラペット | ポールト屋根: 既存のまま |
| h | | ポールト屋根(妻側): 既存のまま |
| i | | A 笠木: 既存のまま |
| j | | B 天端: コンクリート含浸防水材 塗布 |
| k | 目隠しルーバー | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| l | | C 笠木: 既存のまま |
| m | | 外部: 施工数量調査、高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| n | | 既存のまま |
| | 北棟東面3階張出し部床裏 | 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 南棟バルコニー | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | (南面、西面) | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 北棟北側階段 | 床 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 踏面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 蹴込面 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 手摺壁外部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | ピロティ | 手摺壁内部: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 床 : 既存のまま |
| | | 壁 : 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | 身障者用スロープ | 天井 : 美装 |
| | | 床 : 既存のまま |
| | | 手摺壁内外: 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 |
| | | 内側手摺 : 既存のまま |

〈改修リスト〉

| 凡例 | 改修内容 | 参考数量 |
|-------|---|------|
| 外壁 | 全面施工数量調査 高圧洗浄、コンクリート含浸防水材塗布 | |
| | 浮き部: 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入 | |
| | 欠損部: 既存タイル 撤去・張替え (下地調整共) タイル撤去取合い部シーリング打替え | |
| | フッ素樹脂系塗装 | |
| | コンクリート含浸防水材 塗布 | |
| ◀ | 打継目地・誘発目地シーリング(PS-2) 打替え | |
| ----- | 建具周囲等シーリング(MS-2) 打替え | |
| ○ | ベントキャップ取替の上、周囲シーリング(MS-2) | |

| | | | |
|-------------------------------|--|--------------------------------|-------------------------|
| 工事名 京都大学（南部）医学部 A・B 棟外壁改修工事 | | | |
| 図面名称 医学部 A・B 棟（南棟）北立面図 | | 縮尺 A1→1:100 A3→1:200 | 設計日 令和 6 年 1 2 月 |

